

取扱説明書



B6AP / B12AP



				
大容量 76.8Wh/153.6Wh	急速充電 約 65 分 / 約 100 分	連続駐車監視 35 時間 / 70 時間	ほぼ全ての ドライブレコーダーに対応	取得工場製造

このたびは、iCELL をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を使用する前に必ず取扱説明書を良くお読み頂き、正しくご使用下さい。

本取扱説明書は、製品の使用に必要な機能を簡単に説明しています。
ホームページでも最新の説明書を確認することができます。



製品の特長

iCELL-B6AP/iCELL-B12APは 76.8Wh/153.6Wh の超大容量バッテリー を内蔵した
ドライブレコーダー専用 補助バッテリーです。国産・海外メーカーを問わず幅広い
ドライブレコーダーでお使い頂けます。

本体はわずか 65 分 / 100 分の急速充電に対応、1 カメラのドライブレコーダーなら
最大約 35 時間 / 70 時間の連続駐車監視が可能です。
・iCELL-B6AP/iCELL-B12APはスリムで車両シートの下などにも設置が可能なデザインを採用。
・サブポートを使用して 2 台連結が可能 (連結対応品: B6A、B12A、B6AP、B12AP)
・バッテリーを専門に取り扱う創業 25 年の高い技術を持つ工場で生産。
・日本国内向けに定められた PSE 基準の検査に合格。

◆65 分 / 100 分の急速充電 (B6AP/ B12AP):
・バッテリーを使い切った状態から 65 分 / 100 分で満充電になります。

◆4 つの安全対策:
・本製品は温度・過充電・過放電・過電流を監視し、異常を検知すると電源を遮断します。

◆ドライブレコーダー駐車監視時間 (B6AP/ B12AP):
・2.2W 機 - 約 35 時間 / 約 70 時間
・3W 機 - 約 25 時間 / 約 51 時間
・4W 機 - 約 19 時間 / 約 38 時間

同梱品

- ・製品本体、取扱説明書
- ・INPUT ケーブル (2m)
- ・OUTPUT ケーブル (5m) 固定用テープ 2 枚
- ・INPUT 用ヒューズケーブル 4 種 (ミニ平型 / 平型 / 低背 / micro2)

別売品

- ・iCELL 連結ケーブル・バッテリー直用ヒューズケーブル
- ・INPUT ケーブル (5m)

使用上のご注意

- 本製品は HV システムやエンジンが OFF の状態でも、アクセサリ電源が ON になっていると
内蔵電池への充電を行います。本製品の充電量が少ない状態でアクセサリ電源のみを ON にした状態を
長時間継続すると、車のバッテリー上がりやバッテリー劣化の原因になります。
- エンジン始動直後の約 5 秒間は充電されません。電流設定によって 8A/6A/4A で充電されます。
エンジン始動直後出力電圧が若干低いのは正常な動作です。
- バッテリーを完全に使い切った状態からのドライブレコーダーの再起動には、
1 分程度の時間が掛かります。

【重要】製品取り付け前に必ずお読み下さい

本製品は急速充電を行う為に入力ケーブルに最大 8A 台の大電流が流れます。
本製品には、この入力経路に異常な抵抗が発生している場合、発熱を予防する為に充電電流を
絞る保護機能が備わっています。

充電電流を絞る事の原因となる抵抗異常を避ける為に、取付け前に以下のポイントについて
必ずご確認ください。

①入力側の電源の取り方についての注意点

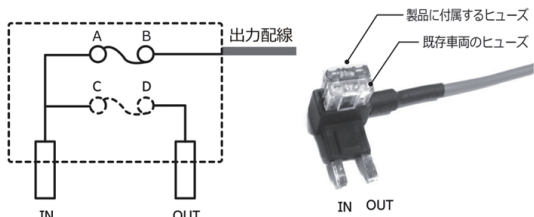
入力側の黄色の+ケーブルは、必ず製品に付
属するヒューズケーブルを用いて車両のヒュ
ーズボックスの 15A 以上の常時電源ヒューズ
接続する。(平型・ミニ平型・低背・
micro2 の 4 種が付属)



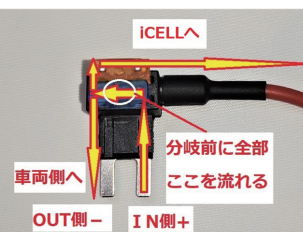
※15A の常時電源ヒューズが確保出来ない場
合には、15A 以上の ACC、イグニッション系
のヒューズでも可です。

※ECU などの車両基幹制御に関わる系統のヒ
ューズは避けて下さい。

なお、このケーブルのスロットへの挿し込み
部分には IN/OUT の向きがあります。ヒューズ
スロットからヒューズを抜いてサーキットテス
ターの検電棒を挿し込み、電圧を検知出来る方が IN
です。



正しい向きで取り付けた場合には、本来車両に流れる電流は IN
から分岐して C→D に流れ、iCELL の充電電流は IN から分岐して
A→B に流れます。



この向きを間違えると本来車両に流れる電流と、iCELL への充
電電流が全て D→C に流れてしまい、ヒューズ切れの原因となり
ます。



※バッテリー直で接続する場合、必ずオプションのバッテリー
直用のヒューズケーブルを使用します。

②アースポイントの取り方についての注意点



入力側の黒の-ケーブルは、必ず車体の塗装面以外の
金属部分に固定します。
ほとんどの車種は車体全体にグレーの防錆塗装を施して
から、外装に本塗装を行いますので純正アースポイント
にも防錆塗装が施されているケースが多く存在します。

そのような場合、耐水ペーパーなどで研磨して
アースポイント防錆塗装を剥がしてから
ケーブルのリング型の端子を固定して下さい。

③ケーブル類の切断・延長・加工について注意点

入力側の+ケーブルは、切断・延長・加工等はしないでください。ケーブルを加工したり、
製品に付属するヒューズケーブル以外を使用した場合、抵抗異常の原因となり、
接続部分が熱で変形する事がございます。

※出力側のケーブルには大きな電流は流れませんので、切断して長さを調整しても
問題ございません。

④コネクタ脱着の際の注意点

iCELL へのコネクタ脱着の際には、必ず iCELL 前面のスイッチを一番右の Off にした状態で
行ってください。



電源を入れたままコネクタを脱着すると、スパークの発生により製品が故障する
可能性があります。

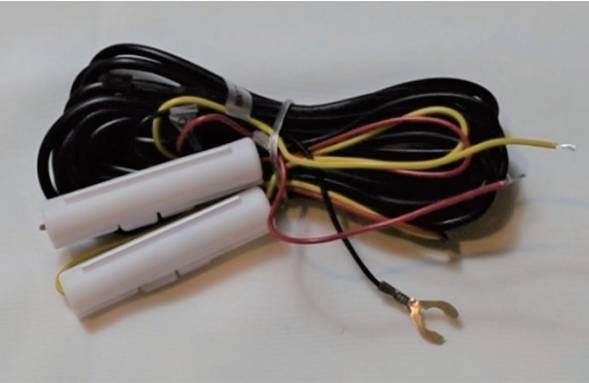
⑤INPUT 側のアクセサリ (ACC) 信号についての注意点

本製品は、入力側の赤線から車両のアクセサリヒューズを介してアクセサリ信号を
受信して、充電とバックアップの動作を制御しますが、一部の車種では駐車時も一定時間
アクセサリ信号を出し続けたり、ドアの開閉によって一時的にアクセサリ信号がオン
になるオート ACC が採用されています。

このような車種の場合には、入力側の赤線はイグニッション系のヒューズに接続して、
駐車中にアクセサリ信号を受信しないようにして下さい。

⑥一部海外メーカーのドラレコのケーブルの配色について

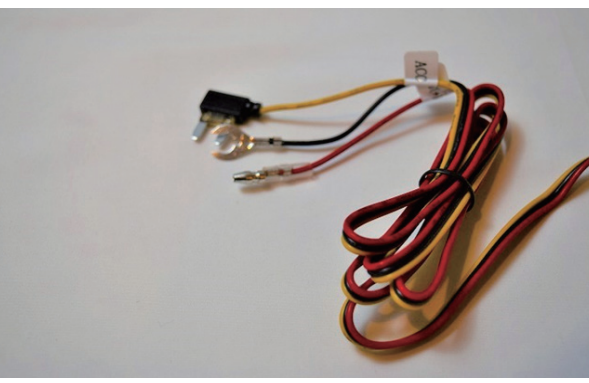
日本メーカーのドラレコについては、駐車監視用のケーブルの配色は以下のように
統一されています。



- ・赤: ACC (アクセサリ線)
- ・黄: BATT (常時電源線)
- ・黒: GND (アース線)

本製品の取付図は、この日本メーカーの配線の仕様に合わせて作成しております。

一方で一部の海外メーカー (VANTRUE 社・VIOFO 社・70mai 社など) においては、
海外基準となる以下の配色の製品も見受けられます。

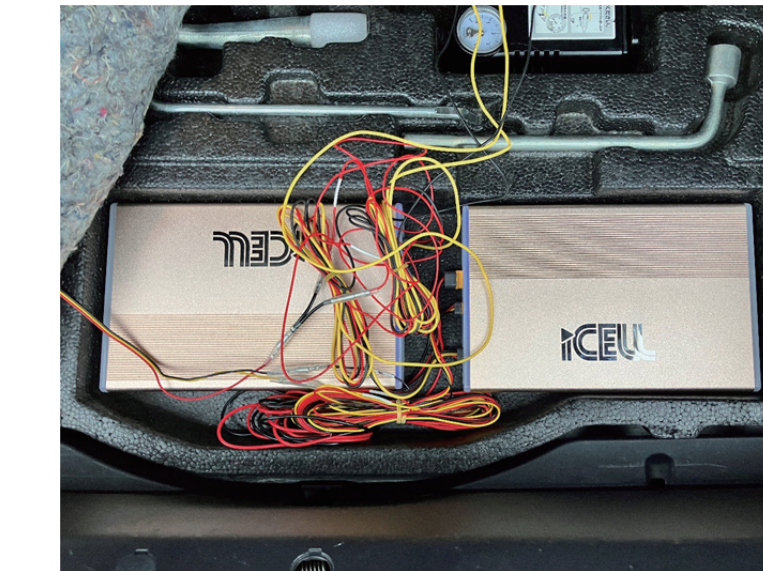


- ・赤: BATT (常時電源線)
- ・黄: ACC (アクセサリ線)
- ・黒: GND (アース線)

このような製品の場合には、本製品の取付図の赤・黄の配線が逆転しますので、
取付前に充分確認の上で作業をお願いします。

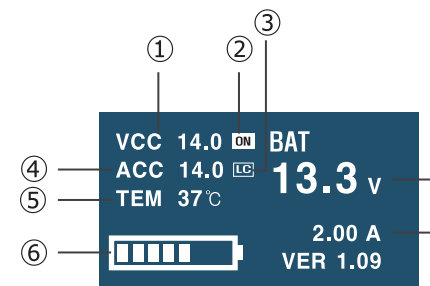
⑦設置場所についての注意点

本製品の外装は、充電時の放熱効率を高める為にアルミニウム素材を使用していますが、
以下のように周囲に空間が確保されていない場所に設置した場合には、冷却が想定通り
に行われず、安全対策の為に充電速度を落とします。



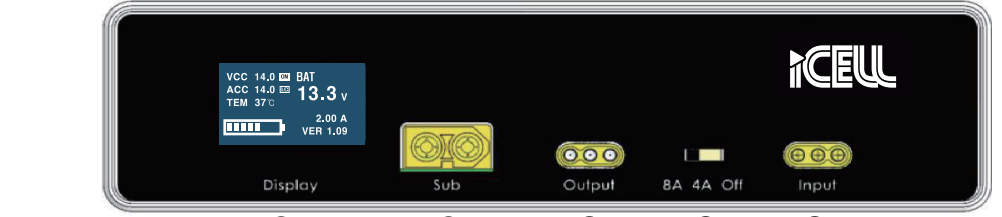
このような設置の仕方は絶対にせず、周囲をマットなどで覆う事も避けて下さい。
また、エアコンの冷風が当たると、内部部品の結露により製品の故障に繋がる要因と
なりますので、エアコンの風が直接当たる場所への設置は避けて下さい。

画面表示



- ① VCC: 車両からの入力電圧
- ② 充電モード (ON/OFF)
- ③ LC (LOW CHARGE) モード
※エンジンスタート時もしくは満充電に近くなると
LC が表示。急速充電時は消えます。
- ④ ACC: 車両からのアクセサリ信号入力電圧
- ⑤ システム温度
- ⑥ バッテリー残量
- ⑦ 内蔵電池の電圧
- ⑧ 車両からの入力電流

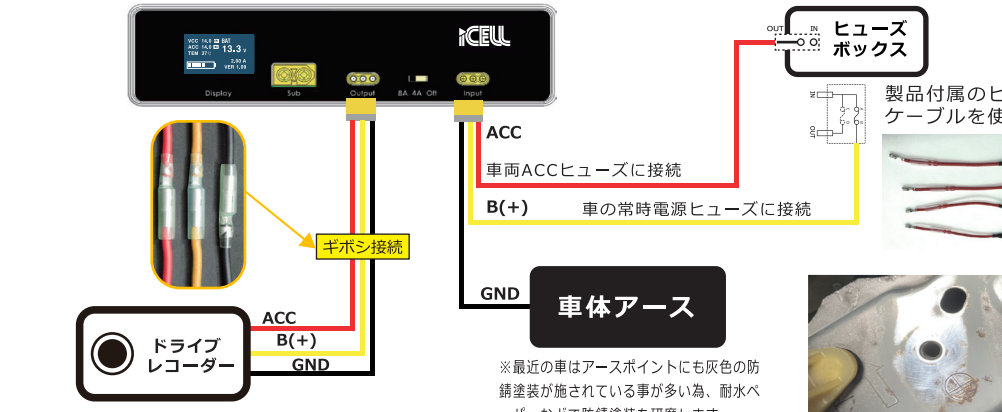
各部名称



- ① 液晶ディスプレイ: 入力電圧、ACC 電圧、バッテリー電圧、システム温度などの情報を表示
- ② Sub Port (最大 8A): オプションの専用ケーブルを使用して 2 台の iCELL を連結します。
対応機種: B6A、B12A、B6AP、B12AP
指定以外のケーブルと機種での連結はサポート外となります。
- ③ OutPort: ドライブレコーダー専用 3 芯出力 (最大 2A)
- ④ 充電切り替え: 8A: B12AP のみ (8A 充電モード / 充電時間 100 分)
スイッチ 6A: B6AP のみ (6A 充電モード / 充電時間 65 分)
4A (4A 充電モード / 充電時間: B6AP 95 分、B12AP 190 分)
Off (出力・入力内部ポートが遮断され、iCELL は放電・充電を停止します)
B6AP の場合、4A モードを使用する事で、6A モードよりも若干バッテリーの寿命が
延びる傾向があります。
- ⑤ Input Port: 付属のケーブルで車両の 15A 以上の常時電源ヒューズ、ACC ヒューズ、
アースポイントに接続します。
※オプション品のケーブルを使用して、バッテリー直での接続も可能です。

配線 / 使用方法

● 1 台での配線方法



※配線前に必ず説明書の「製品の取り付け前に必ずお読みください」の項目を確認して下さい。
読まずに作業して不具合が発生した事例の報告が多数あります。
※入力側のケーブルは、抵抗不良の原因になる為、切断・延長は禁止です。

